

西条市防災対策研究協議会
市民作業部会 資料一覧表(H25.5.22現在)

No.	区分	資料内容	頁
1	2 第1回協議会資料	第1回協議会次第・議事録	2 - 1
			-
			-
			-
			-

第1回「西条市防災対策研究協議会」

次 第

日時：平成24年7月27（金）13：30～15：30

場所：西条市役所本館5階大会議室

- 1 開会
- 2 市長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 座長・副座長の選出
- 5 協議会の趣旨について説明・確認
- 6 協議
 - (1) 西条市の概要について説明
 - (2) 西条市での防災・減災事業の取組について説明
 - (3) 取組に対する評価・課題
- 7 今後の予定、他
- 8 閉会

1 協議会の趣旨

西条市のこれまでの防災・減災への取組に対する評価、東日本大震災の教訓を受けた新たな防災・減災への取り組み方、災害に強いまちのあり方など、先生方の専門的な知見、災害現場での経験を踏まえた皆様で構成する「西条市防災研究協議会」を設立した。

西条市の防災・減災全般について広く議論いただき、ご提言をいただきながら、市民の参加も得て、東南海・南海地震の大規模地震、大規模な風水害・台風等に備えた災害に強い西条市を目指したい。重点検討項目は次のとおり。

- ①液状化等の地盤災害対策、②山津波等の土砂災害対策、③災害時のエネルギー確保、④弱者を考慮した避難のあり方、⑤自治体や自衛隊等の災害応急対応のあり方、⑥災害発生時の医療・衛生・ヘルスケア、⑦広域にわたる災害時の相互応援協定

2 協議内容

(1) 人口の推移について

人口が急増している地域（ひうち地区）があるが、どういう形で人口が増えているのか？

（事務局回答要旨）

- ・西条市の人口減少率は比較的低い。平成17年を1として、四国は96.7%、愛媛県は96.9%、西条市98.2%
- ・西条、神拝、大町、玉津、多賀の小学校区で人口増加している。市ノ川、大保木、桜樹の山間部で人口が減少している。

(2) 高齢化率及び出生率について

災害が起こった場合の孤立問題を考える上で、出生率及び高齢化率を教えてください。

（事務局回答要旨）

- ・出生率は、国の出生率1.39、西条市約1.69
- ・高齢化率は、西条市全体では26.8%、山間部（加茂・大保木地区）では約62%

(3) 基礎資料の提供について

これから防災対策についてどういう方向で進めていくか、検討していくための前提となる各種基礎資料（災害の歴史、土地利用の変遷、災害時の雨量データ）を提供してほしい。

(4) 液状化リスクについて

- ・ハザードマップをつくる必要がある。ボーリングデータ等の基礎資料をお願いしたい。
- ・液状化のハザードマップ作成については、ある特定のエリアでモデルケースをつくって、基本の考え方を協議会で点検し、それを核にして進めていけば良い。

(5) その他

広域での災害支援システム構築についても、次回以降、議論の中で検討していく。